

保育活動専門員
認定制度
対象研修会

100ポイント

第66回

全国保育研究大会

大分大会

開催要項

すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ
社会の実現をめざして

開催の趣旨

令和5年度、「こども家庭庁」が創設されるとともに、「こども基本法」に基づく「こども大綱」が策定されます。また、令和6年4月には改正児童福祉法が施行され、保育所・認定こども園等が地域において相談支援機能を発揮すること、いわゆる「かかりつけ相談機関」としての役割が求められるなど、保育所・認定こども園等に対する役割や期待は大きくなっています。

わたしたち保育・子育て支援関係者は、子どもの安心・安全を守ることはもちろん、さまざまな保育をめぐる動向や、保育者に求められることを常に意識し、認識を深めるとともに、保育の社会的な意義・役割をあらためて確認したうえで、取り組みを日々充実させなければなりません。加えて、養護と教育の実践の下にこれまで培ってきた保育の営みの大切さを、いまいちど広く社会にアピールする必要があります。

こうした保育をめぐる情勢をふまえ、すべての子どもの最善の利益の保障にむけた私たち保育関係者の姿勢を広く社会に発信すべく、多様なテーマでの研究協議を深め、先駆的、効果的な実践を学びあうことにより、全国的な保育・子育て支援の拡充につなぎ、保育実践の一層の向上をめざすことを目的として、第66回全国保育研究大会を開催します。

本大会は4年ぶりに参集形式で実施します。日々の疲れを癒しながら、参加者との交流を楽しみ、心に残る大会となるよう、多くの方のご参加をお待ちしております。

主催

全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会
九州社会福祉協議会連合会保育協議会、大分県保育連合会
(実施主体：全国保育協議会、大分県保育連合会)

後援

こども家庭庁、大分県、大分市、別府市、由布市、大分県社会福祉協議会《予定》

期日

令和5年11月16日(木)～17日(金)

定員

1,700名

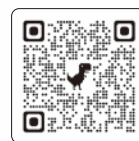
- 保育所・認定こども園等関係者、保育行政関係者、保育士養成関係者、社会福祉協議会・保育協議会関係者等
- 保育・子育て支援に関心のある皆さま（一般の方も参加いただけます）

会場

全体会場 別府国際コンベンションセンター「ビーコンプラザ」(第1日)
分科会場 別府国際コンベンションセンター「ビーコンプラザ」他(第2日)

参加費

会員：20,000円
会員でない方：25,000円



▲大会PR動画
(YouTubeにとびます)

日 程

令和5年11月16日(木) ~ 17日(金)

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	
11月16日 (木)			表彰記念撮影	受付 11:30~ オープニング アトラクション 12:30~	開会式 式典	休憩	行政説明 基調報告 他	休憩	記念公演	次期開催地挨拶 終了
11月17日 (金)			分科会 第1分科会~第11分科会					閉会		

第1日(式典・全体会) 11月16日(木) 13:00~17:25

11:00 ~	表彰記念撮影(※表彰該当者の中で希望者のみ。記念写真は後日郵送します。)
11:30 ~	受付
12:30 ~	オープニングアトラクション 「弦楽四重奏」
13:00 ~ 14:00	開 会 ● 式典 ● 児童憲章朗読 ● 全国保育協議会 表彰 等 (休憩15分)
14:15 ~ 15:15	行政説明 ● こども家庭庁成育局保育政策課(予定)
15:15 ~ 15:45	基調報告 ● 全国保育協議会 会長 (休憩20分)
16:05 ~ 17:05	記念講演 「あたたかなまなざし」
17:05 ~	次期開催地(奈良県)あいさつ
17:25	初日終了

● 「ensemble frill」による弦楽四重奏

私たちは、大分県出身者や大分県で音楽を学んだメンバーを中心に編成したユニットです。現在、ここ大分を拠点に活動しています。ステージでは、滝廉太郎作曲「荒城の月」や、吉丸一昌作詞「早春賦」等、大分県を代表する曲もお聴きいただけます。弦楽四重奏で表現する、素晴らしい我が故郷「おおいた」の原風景が皆様に伝わるように演奏します。ぜひ、自然豊かな大分県にお越しいただいたことを実感しながら、お聴きいただきたいと思います。



● 記念講演 「あたたかなまなざし」 講師:小巻 亜矢 氏(株式会社サンリオエンターテイメント 代表取締役社長)



希望に胸躍らせて迎えた令和はコロナ禍、世界の対立、環境問題など、不安が募る出来事の連続となりました。こういった激動の中で強く思うのは「次世代のために何ができるか?」といった命題です。激動、変化の時代にあって心身ともに疲弊し、余裕のない言動に相手も自分自身も深く傷つくような場面も多々あるのではないのでしょうか。今回は、まずは自分自身へ、そして職場や地域の方、向きあう尊い次世代の存在に向けて、どのような在り方でどのように接することがしあわせなのか、一緒に考えてみたいと思います。

【小巻 亜矢氏のご紹介】

株式会社サンリオエンターテイメント代表取締役社長。東京都出身。1983年に株式会社サンリオ入社。結婚退社後、出産などを経てサンリオ関連会社に復帰。2019年6月より現職。他にも子宮頸がん予防啓発活動「ハロースマイル(HelloSmile)」委員長、NPO法人ハロードリーム実行委員会代表理事などを務める。

第2日(分科会) 11月17日(金) 9:30~15:45

- ≫ 「全保協将来ビジョン」に示した5つの取り組みの 카테고리をもとに、分科会を構成します。
- ≫ 分科会は、「令和5~7年度で設定された『共通研究テーマ』による意見発表を中心に研究・協議する分科会」と、「全国保育協議会の企画により開催する分科会」、「大分県保育連合会の進行により開催する分科会」、さらには「フリー発表分科会」の4種で構成します。
- ≫ 分科会会場ごとに参加定員を設定し、先着順で受け付けます(注)。
- ≫ 第1~7,9分科会においては、グループディスカッションを実施します。

(注) 受付は、参加申込を受領した順に、名鉄観光(株)MICEセンター(旅行代理店)から返信する受領メールの受信をもって受付完了といたします(申込サイトにより参加申込をご入力いただいた段階では受付完了となりませんので、ご注意ください)。

	テーマ	会場(予定)
第1分科会	新たな時代の保育実践~すべての子どもにむけて~	別府市「ビーコンプラザ」
第2分科会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて	大分市「レンブラントホテル大分」
第3分科会	保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する	大分市「レンブラントホテル大分」
第4分科会	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて	大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」
第5分科会	子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた関係機関とのネットワーク	大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」
第6分科会	家庭や地域との連携による食育の推進	大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」
第7分科会	保育の社会化にむけて~保育の営みをいかに社会に発信するか~	別府市「ビーコンプラザ」
第8分科会	開催地企画分科会「多様な視点から子育てを考える」	由布市「ゆふいんラックホール」
第9分科会	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割	大分市「レンブラントホテル大分」
第10分科会	「子どもの最善の利益を守るためのチームマネジメント(仮題)」 「保育現場の働き方改革」	別府市「ビーコンプラザ」
第11分科会	フリー発表分科会	大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」

※会場周辺の駐車場は一般の方もご使用しますので、公共交通機関もしくは本会手配のシャトルバスをご利用ください。
 ※会場は予定です。変更があった場合に申込登録いただいたメールアドレスにお知らせします。



※会場やホテル等の詳細な地図については、名鉄観光(株)MICEセンターから会報5月号に同封する参加案内等の冊子をご覧ください。

日
程

分科会の内容

参加申し込みについて

子どもの育ちを保障する

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が持つ発達する力を活かすことができるよう支援し、子どもの育ちを保障することにあります。子どもの発達支援を中心に据えた保育を展開するために、質の高い保育について研究を深めます。また、研修を充実し、保育を実践する人材の育成に取り組みます。

第1 分科会

新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導／^{やました}山下 ^{ふみひと}文一氏 (高知学園短期大学 副学長・教授)

■ 会場：別府市「ビーコンプラザ」

第2 分科会

配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導／^{まつい}松井 ^{ごうた}剛太氏 (香川大学 准教授)

■ 会場：大分市「レンブラントホテル大分」

第3 分科会

保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導／^{なす}那須 ^{のぶき}信樹氏 (中村学園大学 教授)

■ 会場：大分市「レンブラントホテル大分」

子育て家庭を支える

子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的に捉えて、その家庭を支援することが必要です。保育所・認定こども園等は、保育・子育て支援の機能を充実し、多様化する働き方のなかで新たな子育て家庭のニーズに応え、子育て支援の拠点として、すべての子育て家庭を対象とした支援を展開します。

第4 分科会

地域の子育て家庭への支援の充実にむけて

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導／^{わき}脇 ^{のぶあき}信明氏 (長崎大学 准教授)

■ 会場：大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」

多様な連携と協働をつくる

子育て不安や児童虐待への対応など、子どもと子育て家庭への支援は、地域社会を基盤として多面的に取り組みを充実していくことが大切です。保育所・認定こども園等は、さまざまな機関・組織・団体や地域住民が連携・協働して地域の保育機能を高めるための中心的存在として、役割を果たします。また、必要に応じて、社会福祉法人の法人間連携、公私や民間施設相互における事業連携をすすめます。そして、企業や非営利活動法人等との多様な連携を研究します。

第5 分科会

子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた 関係機関とのネットワーク

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導／^{おぐち}小口 ^{まさのり}将典氏 (関西福祉科学大学 准教授)

■ 会場：大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」

◎各分科会の発表者およびテーマは全保協HPでお知らせします。

※助言者の役職は令和5年3月31日時点の情報です。

カテゴリー
IV

子育て文化を育む

子どもを対象とした犯罪や虐待を未然に防ぐために、次世代を創造する子どもをかけがえのない存在として愛しみ、尊いものとして価値を認め、子どもや子育てに多くの人が関心を持つ子育て文化をつくります。保育所・認定こども園等が社会全体で育む子育て文化を地域社会に発信します。また、地域共生社会を実現するため、保育所・認定こども園等の機能を社会に開き、地域社会に根ざした運営をめざします。

第6
 分科会

家庭や地域との連携による食育の推進

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導／野口 孝則 氏 (上越教育大学大学院 教授)

■ 会場：大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」

第7
 分科会

保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導／大方 美香 氏 (大阪総合保育大学 教授)

■ 会場：別府市「ビーコンプラザ」

●開催地企画分科会

第8
 分科会

「多様な視点から子育てを考える」

(※先着 220 名 (予定))

(講義)

由布市における持続可能なまちづくりと子育て支援の取り組み (仮題)

■ 講師／相馬 尊重 氏 (由布市長)

(講義)

動物社会の子育てから学ぶ (仮題)

■ 講師／神田 岳委 氏

(九州自然動物公園アフリカンサファリ 園長)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、保育における問題や課題も多様化しています。このような中で私たち保育関係者には、子どもの最善の利益を考慮しながら子どもたちや保護者と向き合い、多角的な観点で保育を見つめ直すことが求められています。

本テーマでは、持続可能な社会の実現をめざすSDGsにも向き合いながら、多様な視点からポストコロナの新たな時代の保育のあり方について、研究を深めます。

※午前中の講義のあと、昼食会場へバスで移動します。その後、湯布院駅周辺の散策(自由時間)を予定しています。

※第8分科会の参加者は、本大会参加費とは別途、分科会参加費7,000円(昼食代、バス代等)が必要です。昼食またはバスを利用しない場合についても、分科会参加費7,000円が必要となりますことをあらかじめご了承ください。

※会場付設の駐車場は台数に限りがあるため、ご利用をお控えください。本会手配のシャトルバスをご利用ください。分科会場までは、大分駅および別府駅からシャトルバスが発車します。お帰りは、別府駅または大分空港まで運行します。

■ 会場：由布市「ゆふいんラックホール」

わが国の家族関係の給付のGDPに占める割合はOECD諸国のなかでもとても低い水準です。こうした政策のあり方を改善するとともに、未来の日本の社会を担う子どもを中心に、子どもたちが豊かに育つ環境を社会全体が支えていく仕組みについて研究・提言します。

第9 分科会

公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

(講義・意見発表・演習)

■ 助言・指導 / ^{そのだ}園田 ^{いわお}巖氏 (東京都市大学 准教授)

■ 会場：大分市「レンブラントホテル大分」

特別分科会

第10 分科会

午前

「子どもの最善の利益を守るためのチームマネジメント(仮題)」

(講義)

■ 助言・指導 / ^{きたの}北野 ^{さちこ}幸子氏 (神戸大学大学院 教授)

■ 解説 / 全国保育士会

昨今、施設内虐待が取りざたされるなかで、保育所・認定こども園等ではあらためて子どもの最善の利益について、再考しなければなりません。子どもの最善の利益を守るためにも、施設長を含む管理職としてのリーダーシップやチームマネジメント力が問われます。

本講義では「子どもの最善の利益」とは何かをあらためて再考しつつ、管理職としてのあるべき姿から、職員チームをどうマネジメントしていくべきなのか、風通しのよい職場を作るためにどうすべきなのかを学びます。また、併せて全国保育士会作成の「人権擁護のためのセルフチェックリスト」の活用方法についても解説します。

午後 (実践発表・講義)

「保育現場の働き方改革」

■ 実践発表3施設 (宇佐市1園、大分市2園)

■ 助言・指導 / ^{しのほら}篠原 ^{たけし}文司氏 (社会保険労務士)

／ ^{うちうみ}内海 ^{なほこ}奈穂子氏

(大分県福祉保健部こども未来課課長)

大分県では、令和元年度から3年間、保育士一人ひとりがモチベーションを高め、希望を持って働ける環境づくりに向け、働き方改革に取り組む9つのモデル園にコンサルタントを派遣し、その取組状況について成果報告会を開催してきました。新型コロナウイルス感染症の社会への影響が長期化するなか、感染リスクを負いながら開所を続ける保育現場では、様々な知恵と工夫で新たな試みに取り組んできました。

本プログラムでは、ポストコロナの時代に向けた新しい保育の実践とともに、地域社会に欠かせない重要な社会インフラとしての保育現場における多面的な働き方改革の取組について、研究を深めます。

■ 会場：別府市「ビーコンプラザ」

第11 分科会

フリー発表分科会

≫ 希望者による自由なテーマの意見発表を聴くことができる分科会です。

≫ 終日(9:30~15:45予定)にわたり、多様なテーマによる発表が行われます。

※フリー発表に関する募集要項は、会報「ぜんほきょう」4月号に同封して、会員の皆さまへ送付しておりますので、ご参照ください。また、全保協ホームページ (<https://www.zenhokyo.gr.jp/>) からご覧いただけます。

■ 会場：大分市「ホテル日航大分 オアシスタワー」

※「全保協 将来ビジョン」およびビジョンにもとづく「共通研究テーマ」については、全国保育協議会のホームページでご確認できます。右記のQRコードからダウンロードください。



「全保協 将来ビジョン」



「共通研究テーマ」

参加申し込みについて

1. 参加申し込み

参加申し込みは専用サイトよりお申し込みください。

※宿泊等のお申し込みも同専用サイトよりお申し込みください。詳細は会報5月号に同封している参加案内等の冊子および専用サイトにてご確認ください。

URL <http://www.mwt-mice.com/events/2023zenhokyo66>



▶ **参加登録のお申し込み締切 令和5年9月29日（金）**

専用サイトへは全国保育協議会ホームページの「研修会・大会のご案内」からもアクセスいただけます。

URL <https://www.zenhokyo.gr.jp/>

- 専用サイトで、参加申し込みが完了された方には、申し込み完了後、24時間以内に、登録されたメールアドレスに申込完了メールを送信いたしますので、必ずご確認ください。
- ※お使いのパソコン等でセキュリティのためメールの受信拒否設定をされている方は、@mwt.co.jp ドメインからのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。

2. 参加費用等の振込および当日参加までの流れ

- お申し込み完了後、10月初旬頃にメールで参加費振込のご案内をメール送信します。振込口座・振込期日等は、メールにてご確認ください。
- ご入金確認後、開催2週間前をめどに最終のご案内を登録された住所に郵送します。
- 当日、最終のご案内で郵送いたしました参加券等をご持参いただき、大会会場までお越しください。
- 参加費入金の有無に関わらず、10月25日（水）以降の参加取消については、大会参加費が発生いたします。大会終了後、大会資料の送付をもって替させていただきますので、予めご了承ください。
- 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。

3. 留意事項

- 大会の録音、録画、撮影、転用、および資料の複写・転載等は固く禁止します。
- 体調不良等により本大会に参加できなかった場合は、資料の提供をもって替させていただきます。また、参加費の返金はいたしません。
- 個人情報の取り扱いについて

- ・参加のお申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限り使用します。
- ・なお、本大会の申込受付等に関する業務を委託する名鉄観光サービス(株)MICEセンターには、上記の目的のため、情報を共有します。

4. お申し込みに関するお問い合わせ先

■大会参加等のお申し込み・お問い合わせ先

名鉄観光サービス(株)MICEセンター 第66回全国保育研究大会 申込受付係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3595-1121(受付時間:平日10:00~17:00) / FAX. 03-3595-1119

■大会の内容等に関するお問い合わせ先

全国保育協議会 事務局(全国社会福祉協議会 児童福祉部 内)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル4階

TEL. 03-3581-6503 / FAX. 03-3581-6509



由布市「辻馬車」



別府市「海地獄」



別府市「湯けむり」



宇佐市「九州自然動物公園アフリカンサファリ」



大分市「大分マリーンパレス水族館「うみたまご」」

提供元：大分県、アフリカンサファリ、水族館「うみたまご」

※大分「宇宙港」とは …

航空機を使って人工衛星を水平に発射する「宇宙港」として、2020年に大分空港がアジア初の「水平型宇宙港」として選ばれました。そのため、本大会のイメージを「宇宙」と「温泉」にしました！

個人情報の取り扱いについて

個人情報については、本会の「個人情報保護に関する方針等について」にもとづいて取り扱います（個人情報の保護に関する方針は全保協のホームページに掲載いたしております）。参加申し込みの際に登録された個人情報は、本大会の運営・管理の目的に限って使用します。

なお、本大会のお申込み受付等に関する業務を名鉄観光サービス(株)MICEセンターに委託し、実施するため、上記目的の範囲で情報を共有します。

参加者名簿の作成について

参加者、関係者間の相互連絡を目的とした「参加者名簿」を作成いたします。参加者名簿には、参加申し込みの際に登録された「都道府県・指定都市名」「施設名」「役職名」「氏名」ならびに参加される「分科会番号」を掲載いたします。なお、取り扱いにあたっては、上記「個人情報の取り扱いについて」に拠り、本大会に関係のない者への譲渡、貸与、目的外の利用を固く禁じるものとします。

全国保育協議会・全国保育士会「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会および全国保育士会では、主催する大会・研修会に参加し研鑽をされている方を対象として「保育活動専門員」として認定し、申請にもとづいて認定証を発行しています。これまでに、1,829名の方が認定を受けられています。

本制度では、大会・研修会に参加することで得られる参加ポイントと、大会等で発表を行った方に加算される発表ポイントを設定し、一定数以上のポイントとレポートを提出することによって認定証を取得することができます。本大会の参加者等にも下記のポイントが付与されます。

※「保育活動専門員」認定制度の実施要項、およびフリー発表分科会の募集案内は会報4月号に同封してお送りしています。また、全保協のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

本大会は認定制度の対象研修会です。[参加により取得できるポイント 100ポイント]

※上記100ポイントに加え、第1～7、9分科会発表者には200ポイント、フリー発表分科会発表者には50ポイントが加算されます